

第4章 パラオ共和国、ミクロネシア連邦班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○期間

平成27年12月13日（日）～平成27年12月21日（月）[8泊9日 うち機中1泊]

○派遣団の構成

| | | |
|----|-------|-----------|
| 団長 | 参議院議員 | 赤石清美（自民） |
| | 同 | 石井正弘（自民） |
| | 同 | 長浜博行（民主） |
| | 同 | 辰巳孝太郎（共産） |

| | | |
|----|-----------------|------|
| 同行 | 財政金融委員会調査室首席調査員 | 前山秀夫 |
| | 第二特別調査室調査員 | 新井賢治 |

第2 調査日程

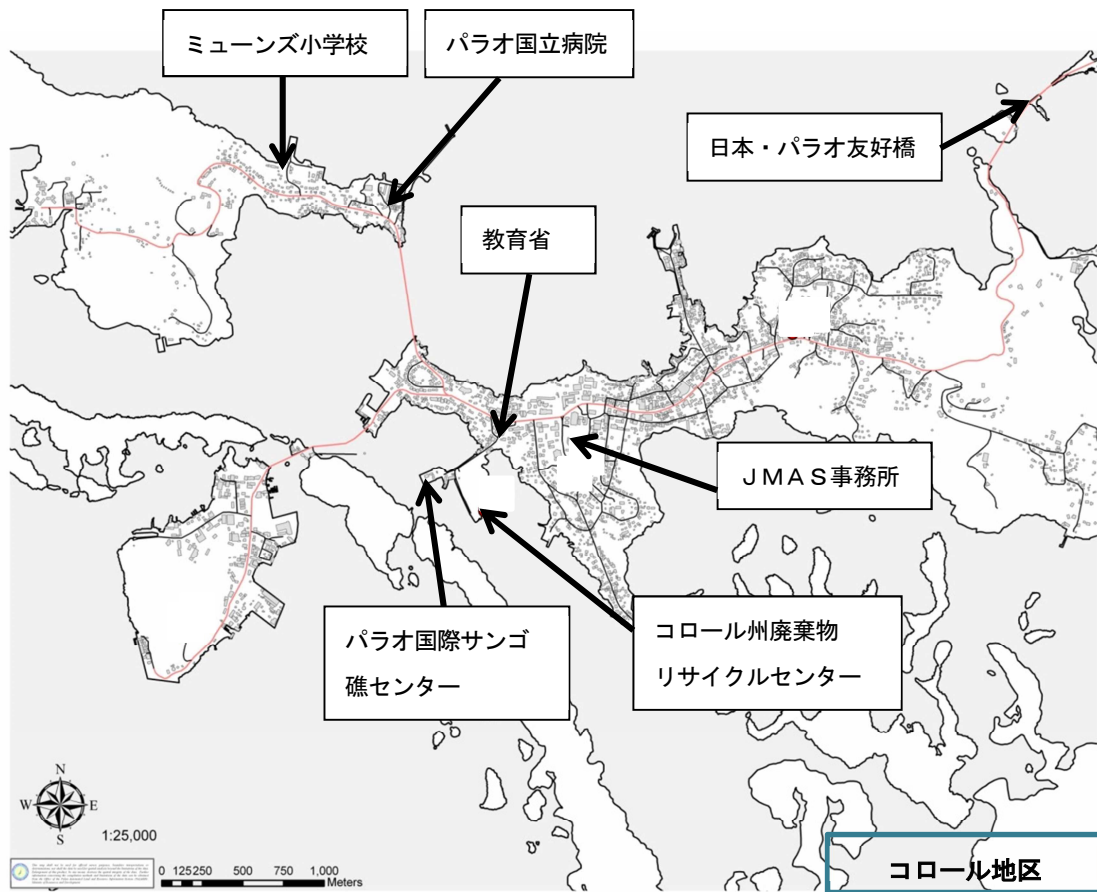
| | 午前 | 午後 | 宿泊 |
|----------------------|---|--|------|
| 1日目 12月13日 (日) | 【移動】 成田発→グアム着 【説明聴取】 在ハガツニャ総領事 | 【移動】 グアム発→コロール着 | コロール |
| 2日目 12月14日 (月) | 【説明聴取】 在パラオ日本国大使館 【案件視察等】 日本地雷処理を支援する会(JMAS)との意見交換(NGO連携) 日本企業関係者との意見交換 | 【案件視察等】 コロール州廃棄物リサイクルセンター(草の根、技、JOCV、中小) パラオ国際空港(無) | コロール |
| 3日目 12月15日 (火) | 【案件視察等】 教育省(SV) ミュージズ小学校(JOCV) JOCV、SVとの意見交換 | 【案件視察等】 パラオ国立病院(草の根、JOCV) | コロール |
| 4日目 12月16日 (水) | 【案件視察等】 パラオ国際サンゴ礁センター(無、技) | 【案件視察等】 レメンゲサウ大統領との意見交換 クアルティ国务大臣との意見交換 チン上院議長との意見交換 日本・パラオ友好橋(無) | コロール |
| 5日目 12月17日 (木) | 【移動】 コロール発→ペリリュー着 【案件視察等】 浮き栈橋(草の根) ペリリュー小学校(草の根、JOCV) | 【移動】 ペリリュー州北港(無) ペリリュー発→コロール着 | コロール |
| 6日目 12月18日 (金) | 【移動】 コロール発→ポンペイ着 | 【説明聴取】 在ミクロネシア日本国大使館 【案件視察等】 クリスチャン大統領、ロバート外務大臣等との意見交換 マーティン連邦議会副議長との意見交換 大統領府太陽光パネル(無) | ポンペイ |
| 7日目 12月19日 (土) | 【案件視察等】 ポンペイ州立病院(草の根、SV) | 【案件視察等】 貨客船(キャロライン・ボイジャー号及びミクロネシア・ナビゲータズ号)(無) 廃棄物最終処分場(無、技) 製氷施設(無) JOCV、SVとの意見交換 | ポンペイ |
| 8日目 12月20日 (日) | 【案件視察等】 アンツ環礁 | | ポンペイ |
| 9日目 12月21日 (月) | 【移動】 ポンペイ発→成田着 | | 機中 |

(備考) (無) は無償資金協力、(技) は技術協力プロジェクト、(草の根) は草の根・人間の安全保障無償資金協力、(中小) は中小企業支援普及実証事業、(NGO連携) は日本NGO連携無償資金協力、JOCVは青年海外協力隊員、SVはシニア海外ボランティアを示す。

パラオ共和国調査対象案件（全体図）



パラオ共和国コロール地区調査対象案件（位置図）



【主な意見交換】

- ・ レメンゲサウ大統領
- ・ クアルテイ国務大臣
- ・ チン上院議長
- ・ ソアラブライ教育大臣

ミクロネシア連邦調査対象案件（位置図）



【主な意見交換】

- ・ クリスチャン大統領
- ・ ロバート外務大臣
- ・ マーティン連邦議会副議長
- ・ ウィルバーガー運輸・通信・インフラ大臣